



先日は冬まつりへのご参加ありがとうございました。無事に開催できたことにほっとしています。保護者の方に見守られての冬まつりは子ども達にとっても、また観覧された方々にとっても、よい機会となったと感じています。

冬まつり後のアンケートでは様々な感想に加え新たな提案や意見があがりました。ここにいくつかご紹介と保育園の考えを伝えさせていただきます。

保護者アンケートより



- ・他クラスの様子を感じられてとても良かったです。子どもはみなそれぞれ輝く個性があるのだなあと改めて感じました。緊張でしゃべられなくなる子、入園したばかりの子、笑っている子、泣いている子、どんな子もそれぞれの一生懸命を見せてくれて、素晴らしかったです。(乳児クラス)
- ・各クラス、年齢に合った内容でとても素敵な会でした。先生方が普段からそれぞれの個性を大事にしているのがどのクラスからもとても伝わってきました。来年も楽しみにしています。

(乳児クラス)

- ・アットホームな雰囲気の中、子どもたちが日々、その子らしく楽しんで生活していることがよくわかりました。活動の内容も発達段階にあっており、時間も子ども達に無理ない時間に設定されていると感じました。担任の先生だけでなく運営の先生方、調理の先生まで子どもたちの行事に関わってくださっていることに感動しました。

(乳児クラス)

- ・一番端に座りましたが見切れることなく見やすかったです。(乳児クラス)
- ・楽しんでいる子も緊張している子もいましたが、それぞれがのびのびと個性をもっているなあと思いました。無理やりやらされるのではなく、自分の意志でやったりやらなかったりできる環境が、日ごろから作られているのだなあと感じる事も出来ました。

(乳児クラス)

- ・普段どんな様子で生活しているのかがわかり、去年からの成長も感じられてとても楽しかったです。

(乳児クラス)

- ・みんな生き生きとして楽しそうでした。

(乳児クラス)

- ・りんご組の発表に栄養士さんも出てくれたのがリアルで嬉しかったです。

(乳児クラス)

- ・他の子との連携や、誰かに感化されたり 4 歳児になると共同作業の一体感を子どもたちが感じている気がして成長を感じました。年長さんになるにつれ、支えたり支えられたりいつも一緒にいる仲間意識が強化され一つの目標に取り組む姿勢や気持ちが大人と変わらないぐらいあるような気がして見入ってしまいました。また、ぞう組さん達の姿勢が新田保育園にいるからこそ体験して経験した証と感じ涙が出てきました。時代が変わっても先生たちの熱い思いがあるから子ども達もこんな成長を遂げられてるんだと自分の子のこれからも楽しみです。

(幼児クラス)

- ・最初の合唱で子どもたちが「見に来てくれてありがとう」と話した瞬間に涙が出ました。元気よく保育園で集団生活ができて何よりです。

(幼児クラス)

- ・保護者が集まって子どもたちの成長を共に喜び合える場がある事が、本当にありがたいです。
(幼児クラス)
- ・ぞう組さんの太鼓がとても恰好良かったです。下のクラスの子達が太鼓を叩くのを真似したくなるのが分かりました。
(幼児クラス)
- ・最初から（我が子がいなくても）泣きっぱなし、可愛くて口元緩みっぱなしでした。我が子が幼児クラスになり今年はりす組さんやぞう組さんを観る事が出来、みんなすごく生き生きしていて緊張している子や楽しそうにやっている子、友達と目を合わせて協力しながらやっている姿に1人1人の魅力や素敵な見どころが沢山あって心を驚掴みにされました。演目が終わるたびにみんなで作上げたぞ！！っていう達成感に溢れた顔を見て、みんなでこういうのをやりたいね、こうしていこうと今日までの間、沢山話し合っただけには揉めたりしながら各々の役割が決まってお互いの絆と信頼を深めていたんだろうなあ・・・と想像しながら観ていました。途中子ども同士で指示をしたりフォローし合ったりしているのを見た時に先生は子ども達の力を信じてひたすらサポートで見守る方に徹していただろうなとも思いました。
(幼児クラス)
- ・今回驚きましたのは、先生方が子どもたちを信じ見守りながらひたすら黒子に徹しておられたことです。園長先生も仰っていましたが、失敗したり台詞を間違えても、途中で中断することなく、堂々と最後まで取り組んだ子どもたちの姿は本当に立派でした。何でもすぐに手を貸すのではなく、子どもの力を信じ、見守り、じっくり待つこと、子どもの「～したい！」という気持ちに寄り添い、手助けする事等、子どもも日ごろの子どもの接し方を改めて考える一助となりました。あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、温かく幸せな時間を過ごさせていただきました。
(幼児クラス)
- ・自分のクラスではありませんが、ぞう組のぶち合わせ太鼓！今年の代も最高でした！最後のところ涙が自然に流れました。
(幼児クラス)
- ・苦手な部分を、お互い理解し合い、フォローし助け合っていける、素敵なクラスメイトだなあと、改めて関心しました。
(幼児クラス)
- ・全クラスの動画をいただいたのも、冬まつりを見たがっていた卒園児の子も一緒に家でテレビに映してすぐに観る事が出来たのが助かりました。
(幼児クラス)
- ・本当にこういう行事の後は仕事を頑張ろう、子育てを頑張ろうと改めて思えます。
(幼児クラス)
- ・まさか入園した時にはぞう組になるとは想像もしていなく、毎年毎年ぞう組さんの太鼓はすごい迫力だなあ、上手だなあと思っていましたが、自分の子どもが披露する時が来るとは。最初はできるのかな心配と思っていましたが、力強い太鼓、ポーズの可愛さ、みんなとぴったりと息の合った姿に感動しました。
(幼児クラス)
- ・ぞう組、最後の冬まつり。最初から最後までみんなとてもいい顔をしていました。カッコよかった！たくさんの感動をありがとう！！
(幼児クラス)

- ・舞台を横に広くしたのは見やすかったと思います。おかげでしっかり子を観れました
- ・座席の配慮とても良かったです。ぞう組さんの保護者が最前列なのも納得でした
(乳児・幼児クラス多数)

・兄の学校の発表会と日程が被ってしまうので可能であれば日程をずらしてもらえると嬉しいです。
→日程に関しましては、最大限の努力はしたいとの思いはありますが、97名全園児の家庭の希望を叶える事は難しいのが現状です。また、新田保育園だけで決められる事ではなく地域の行事との調整も行っています。希望にこたえられずに申し訳ありません。

・子どもたちの姿、小1になる長男にも見せたいなあと心底思いました。おそらくご検討いただいていることだと思いつつ、小学生・おじいちゃんおばあちゃんもみれるよう、別会場での実施などご検討いただけるとうれしいなと思いました。

→以前は1家庭3名の観覧者で、全クラス合同で行っていました。コロナをきっかけに人数制限と入れ替え制を実施したところ、見やすかったとのご意見を多数いただきまして、去年から2部制で行う今のような形をとっています。今年、舞台の向きを変える試みを始めて行ってみて会場に若干の余裕がある事がわかりました。少しでも多くの方に観て頂けるよう再検討できたらと思います。

・りす組の劇の時は、1列目のぞうと2列目のりす保護者の席を交換しても良い気がしました。3列目のひよこ保護者は椅子だったので、りすと交換してもあまり意味がないかなと感じました。

(幼児クラス)

・幕間の時間が意外とあったので、優先エリア？最前列？はみかん組→りんご①→りんご②→ことり①→ことり②と入れ替えできるとよかったか？

(乳児クラス)

→座席については今後も皆様の意見を元に最善を尽くしていきたいと思えます。ただ、乳児の座席の入れ替え制を導入していないのは、冬まつりニュースなどでもお知らせしておりますがお子さんにより顔が見えることで泣いてしまう子もいる為でした。どのような形がよいのか合わせて検討していきたいと思えます。

・衣装や会場の準備に向けて、時間や費用などがかかってくるため、ここに保護者会予算を投入しても良いのでは？または、保護者が自分の子どもの衣装や小道具を作成するのも良い気も。「保育士+1」が難しいのであれば、保育士の業務を他の誰かが担う工夫や新たな方法なども取り入れていただければと思えます。

→保育士の業務軽減もそうですが、衣装や道具よりも子どもの姿に目を向けてほしい思いが1番あり、できる事を時間内に子どもたちと一緒に進んでいる所です。子どもとできない作業は主任が取りまとめて現場以外の職員も一緒に時間内に行っています。また、冬まつり事態をやめるという考えが世の中で広まっている中、保護者の意見や子どもたちの姿などを考え職員で話し合いを行い今後も続けていきたいという思いでいます。色々考えていただきありがとうございます。

他にもたくさん親御さんたちの熱い思いを知ることができたアンケートでした。行事を通して子どもを愛おしく感じる。自分自身の子どもの気持ちの向け方を振り返る。などの意見もあがり、行事の意味をさらに感じた次第です。また、我が子以外にも目を向け、皆で子どもたちを見つめていくということ。大切にしていきたいものが保育者と保護者で1つになっているようにも感じ嬉しく思いました。保育者の思いを想像したり汲み取っていただくような文面も多く、こちらもありがたく思えます。今後も子どもを真ん中に一緒に子育てを進めていけたらと思えます。貴重なご意見、感想ありがとうございました。

冬まつり実行委員会



